

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
齋藤 孝	教養力：心を支え、背骨になる力	さくら舎	ストレスの多い現代だからこそ心の支えとなる教養が必要である。教養は心を支える力、心の免疫力を高めるものであり、誰にでも教養を身につける方法がある。	002/SA	一般書架
ジョン・バツテル	ザ・サーチ：グーグルが世界を変えた	日経BP社	検索エンジン・グーグル。その歴史を描いたノンフィクション。いかにしてグーグルは「検索」を制したか。	007.58/B	一般書架
一流倶楽部	大人の教養大全	宝島社	品格ある大人になるためのニュース知識・日本文化知識・歴史教養から、マナー教養・ビジネス教養・正しい日本語など10の主題に分けて紹介している。	049/IC	おすすめ本コーナー
佐々木 健一	美学への招待	中央公論新社	芸術の世界もどんどん変化しています。日常的な視点から新たな美と感性について考えるヒントをくれる本。	080/C/1741	アネックス1階(新書)
吉見 俊哉	ポスト戦後社会	岩波書店	60年代から現在までの政治・経済・社会・家庭の姿を読み解くガイドとなる一冊。就職活動前に丁寧に読んでおくことをお勧めします。	080/ISR/1050	アネックス1階(新書)
西垣 通	ウェブ社会をどう生きるか	岩波書店	インターネット社会は住みよいか、住みにくいか。自分なりに生きていくために必要なものの考え方、生活態度などを根本から教えてくれる。	080/ISR/1074	アネックス1階(新書)
フリードリヒ・ニーチェ	超訳ニーチェの言葉	ディスカヴァー	どこから読んでも、面白くためになる。そしてとても深い。ニーチェが残した言葉の一つ一つかみしめていくと、愛、そして本当の絆が見えてくる。	134.94/NI/1	一般書架

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
下條 信輔	サブリミナル・マインド：潜在的人間観のゆくえ	中央公論社	あなたは自分の心がわかっていますか？ わかっているようでわかっていない自分の心のしくみを知るための本。	145.1/S	2階閲覧室(新書)
永井 均	倫理とは何か：猫のインジヒトの挑戦	筑摩書房	私たちはなぜ道徳的に生きなければならないのでしょうか。対話形式で倫理学についてわかりやすく教えてくれる本。	150/N	2階閲覧室(文庫)
姜 尚中	悩む力	集英社	現代社会の猛烈な「変化」の中、自己肯定もできず、楽観的にもなれず、スピリチュアルな世界にも逃げ込めない人たちは、どう生きればいいのか？最後まで「悩み」を手放すことなく真の強さをつかみ取る生き方を提唱する一冊。	159/K/1	おすすめ本コーナー
アン・モロウ・リンドバーグ	海からの贈物	新潮社	都会の日常生活を離れ、島で1人静かに過ごす時間。作者は女性の自立について内省する。1955年の発表時からロングセラーを続ける本書に、世界中の女性が励まされたはず。	159/L	2階閲覧室(文庫)
茂木 健一郎	セレンディピティの時代：偶然の幸運に出会う方法	講談社	偶然の幸運に出会う能力「セレンディピティ」。デジタル時代に失われがちな、人生における大切なこと。自分を変えるきっかけがほしい人はもちろんのこと、この能力の育成の視点から将来を構想してみたい人にもお勧めの1冊である。	159/M	おすすめ本コーナー
渡辺 和子	置かれた場所で咲きなさい	幻冬舎	状況を不満に思うより自分が今いる状況でどうするかを、著者のキリスト教信仰に基づきつつ親しみやすい言葉で綴った、当たり前のことだけれど実践するとき凄さがわかる本。	159/W	一般書架
E.H. カー	歴史とは何か	岩波書店	過去を学ぶことなしに未来への展望をたてることはできない。歴史的事実とは、法則とは、個人の役割とはなど、歴史における主要な問題について明快に論じた名著。	201/C	一般書架

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
出口 治明	仕事に効く教養としての「世界史」	祥伝社	『日本を知りたければ、世界の歴史を知ることだ』ということで、人類5000年史から現代を読み抜く10の視点で書かれている。帯に“先人に学べ、そして歴史を自分の武器とせよ。”と紹介されるようにビジネスリーダーの声に耳を傾けよう。	204/DE	一般書架
梅棹 忠夫	文明の生態史観	中央公論社	日本文化の世界的位置づけががらりと変化する歴史的名著。	204/U	一般書架
梅棹 忠夫	日本文明77の鍵	創元社	ことば、芸術、メディア、科学技術など、日本史学の枠を超えた視点から77のキーワードを選び、現代日本文明のさまざまな面を歴史的視点からとらえた好著。	210.04/U	一般書架
石川 英輔	大江戸テクノロジー事情	講談社	著者は元東京大学教養学部教授。小説『大江戸神仙記』でデビューの異色作家。「もしも現代人が突然江戸時代にタイムスリップしたら…」という設定も、コミック『JIN』より遥か以前の作品でした。文献資料を駆使しての本書も、和時計、からくり、天文学、花火、朝顔の品種など盛りだくさん。日本文化を知るには格好の書。	210.5/I	一般書架
吉田 守男	日本の古都はなぜ空襲を免れたか	朝日新聞社	太平洋戦争時、京都・奈良・鎌倉といった日本の古都が米軍の空襲を免れたのは、その価値を認めてくれたからだ、という「定説」を厳密な歴史の手法で検証する。日本の戦後史を考える上で欠かせない書。	210.75/YO	2階閲覧室(文庫)
龍 應台	台湾海峡一九四九	白水社	1949年、中国での内戦に敗れた国民党政府は台湾に敗走、それに伴い多くの人々が故郷や家族と引き離されて海峡を渡った。当時の証言や文献から、リアルな歴史が見えてくる。	222.407/R	一般書架
デイヴィド・B.モリス	痛みの文化史	紀伊国屋書店	古今の芸術作品や文学を通じて、痛みの体験は単なる電気信号を超えた個人の生きるあかしであることを説く、いわば心理歴史学の一書。	230.04/MO	一般書架

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
安達 正勝	物語フランス革命：バスチーユ陥落からナポレオン戴冠まで	中央公論新社	フランス革命をこれほどまで面白く描いた本はない。副題の通り、バスチーユ陥落からナポレオン戴冠までを生き活きと描き出している。	235.06/A	2階閲覧室(新書)
塩野 七生	ルネサンスとは何であったのか	新潮社	世界史上、最も印象的な出来事を新しい視点から見直す。これまでの理解が思い込みに過ぎなかったことを納得させる。	237.04/SH	2階閲覧室(文庫)
青山 和夫	マヤ文明：密林に栄えた石器文化	岩波書店	我々とは全く異質な文明の存在を知ると、視野が大きく広がる。人類に対する共感、共鳴が強まる。	256.03/A	2階閲覧室(新書)
立花 隆	二十歳(はたち)のころ：立花ゼミ『調べて書く』共同製作(1・2)	新潮社	興味深い人々に対して学生たちが準備して行ったインタビューのまとめである。十分な準備のもとに行われているために回答者も真摯で率直に話しているものが多い。いずれも青春の断片のドキュメントであり、同じ年頃の学生が興味を持って読める内容である。	281.04/TA/1-2	2階閲覧室(文庫) おすすめ本コーナー
河合 敦	岩崎弥太郎と三菱四代	幻冬舎	岩崎弥太郎を筆頭に幕末から明治・大正・昭和に続く連続たる企業。海運の三菱は人材に力を入れ、大卒を大幅に採用してきた。	289.1/1	2階閲覧室(新書)
堀川 恵子	永山則夫：封印された鑑定記録	岩波書店	埋もれていた精神鑑定資料テープを掘り起こし、死刑となった連続殺人犯の「無知の涙」の真相にもう一度迫る。	289.1/NA	一般書架
乙武 洋匡	自分を愛する力	講談社	「自己肯定感」というややこしい心理学概念を、今できることは何か？という具体的な視点から考えさせてくれる。	289.1/OT	2階閲覧室(新書)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
イザベラ・バード	完訳日本奥地紀行(1-4)	平凡社	明治初期の紀行文。東北・近畿の日本人の生活、文化、社会を考えることができます。	291.09/BI/1-4	一般書架
ロバート・フォーチュン	幕末日本探訪記：江戸と北京	講談社	著者は英国の園芸学者。1860年から1年あまり、北京と江戸を植物採集のために訪れた。植物以外の記述も、また挿絵も興味深いものがある。	291.09/F	2階閲覧室(文庫)
ハインリッヒ・シュリーマン	シュリーマン旅行記清国・日本	講談社	トロイアの遺跡発掘など、エーゲ文明の発見・発掘に貢献したシュリーマンの、東洋見聞記。	291.09/SC	2階閲覧室(文庫)
ジャレド・ダイヤモンド [ほか述]	知の逆転	NHK出版	現存する知の巨人の英知が一度に10冊分得られる、日本人ジャーナリストのインタビュー集。	304/DI	2階閲覧室(新書)
藤原 正彦	国家の品格	新潮社	現在進行中のグローバル化に対して「孤高の日本」であれと説く筆者の真意を知ろう。	304/F	2階閲覧室(新書)
玄田 有史	希望のつくり方	岩波書店	長期化する経済の低迷、強まる社会の閉塞感の下で、どうすれば将来に希望を持つことができるか。答えは意外なところにあるのか、当たり前のあるところにあるのか、読者の読み方にかかっている。	304/G	2階閲覧室(新書)
池上 彰	池上彰のやさしい教養講座	日本経済新聞出版社	教養を学ぶとは、自分で学び続け、考えていくこと。過去の叡智も愚かな失敗も歴史を学ぶことが参考となるが、高校までの歴史を学ぶ時間では現代史には追いつけない。そこで著者が、最新ニュースからやさしく現代史を解説する。	304/IK	おすすめ本コーナー

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
佐伯 啓思	自由と民主主義をもうやめる	幻冬舎	自由と民主主義の名の下に個人の飽くなき欲望を肯定し、グローバル化を強引に主導してきたアメリカ的価値から、日本が決別して再生する方法を論じた良書。	304/S	2階閲覧室(新書)
朴 一	日本人と韓国人「タテマエ」と「ホンネ」: 「韓流知日」を阻むもの	講談社	竹島問題で緊張と関心が高まる日韓関係、日韓の亀裂がさらに深まるのか、双方がこれまでの軋轢を乗り越えて新たな関係を築けるのか、大いに注目が集まる。韓国語学科の学生でなくとも、韓国が竹島にこだわる理由など韓国の反日感情に潜み、日本人で報じられない日本政府の失策、漁業現場の食い違いなど今後の日韓関係を考える上での基礎知識を強めてほしい。	319.1021/PA	奥書架
黒野 耐	「戦争学」概論	講談社	「平和」を守りたいなら「戦争」を学ぶ必要がある。地政学から見た国防戦略の理論、ナポレオンからイラク戦争に至るまでの戦争態様の変化など、必読の戦争入門書。	319.8/KU	2階閲覧室(新書)
スティーヴン・D・レヴィット, スティーヴン・J・ダブナー	ヤバい経済学: 悪ガキ教授が世の裏側を探検する	東洋経済新報社	経済学をほんとうに面白くした「ヤバい」本。米国の凶悪犯罪は減少したのか? 銃とプール、危ないのは? など社会問題を経済学の視点から読み解く。	331/L	奥書架 おすすめ本コーナー
P.F. ドラッカー	マネジメント: 基本と原則 [エッセンシャル版]	ダイヤモンド社	家庭、学校、バイト先。皆さんが属するすべての組織で役立つ、新しい目的意識と勇気を与える書。社会人として新たな一歩を踏み出す前に、自らの前にある機会と挑戦は何かを改めて考えてほしい。	336/DR	奥書架 おすすめ本コーナー
エーリッヒ・フロム	自由からの逃走	東京創元社	自由であることの不安から、そこから逃走し権威あるものにすがってしまう。ナチズム・ファシズム・権威主義にはまる人間心理を鋭く分析している。	361.4/F	奥書架
山岸 俊男	安心社会から信頼社会へ: 日本型システムの行方	中央公論新社	最近は何も信用できなくなった。日本社会はこれからどうなっていくのか? そんな不安を感じる人に読んでほしい本。	361.4/Y	2階閲覧室(新書)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
小川 和佑	東京学	新潮社	文学者が説くユニークな東京論。東京で学び、暮らす者にとって自己認識を深めるための絶好の書。	361.42/OG	2階閲覧室(文庫)
林 語堂	中国=文化と思想	講談社	欧米文化を熟知する林語堂(りん・ごどう)が外国人向けにわかりやすく中国文化の真髄を語ってくれています。	361.42/R	2階閲覧室(文庫)
ノーム・チョムスキー	メディア・コントロール	集英社	現代社会におけるマスメディアの働きを解りやすく解説、批判する。	361.453/C	2階閲覧室(新書)
アレックス(サンディ)・ペントランド	正直シグナル：非言語コミュニケーションの科学	みすず書房	本書は、非言語的シグナルによるコミュニケーションの領域に初めて科学のメスを入れた研究と、そのパイオニアである著者のビジョンを覗きこみ、世界が注目する独創的な研究から、イノベーションと物語が生まれる瞬間を切り取った刺激的なレポートである。そのため、言語や文化を勉強する人、また、心理学を勉強する人などに読んでもらいたい。	361.454/PE	おすすめ本コーナー
ジョージ・リッツア	マクドナルド化する社会	早稲田大学出版部	それは、効率性、計算可能性、予測可能性、制御という原理が支配する合理化された世界。この合理化された世界から脱け出す途はあるのか？	361.5/R	奥書架
竹田 恒泰	日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか	PHP研究所	世界から愛される日本を日本人が知らない。アニメ、食文化、モノづくり、日本語、和の心、エコなど、あらゆる日本文化に好意が寄せられている事実を知る入門書。	361.5/T	2階閲覧室(新書)
宇野 常寛	日本文化の論点	筑摩書房	経済や政治の不振ばかり言われる日本だが、インターネットやアイドルの世界では新しいコンテンツが生まれている。新情報化時代の針路を考え、発想の転換を勧める。	361.5/UN	2階閲覧室(新書)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
福岡 賢正	たのしい不便：大量消費社会を超える	南方新社	自販機で買うのをやめてみる、米を育ててみる…あまりにも増えた「便利」に疑問をもち、一つ一つ、やめてみたり、自分の手でやってみたり。たのしい不便のたのしい記録。	365.04/FU	おすすめ本コーナー
濱口 桂一郎	新しい労働社会：雇用システムの再構築へ	岩波書店	若者の就職難はどこからくるか、それを少しでも改善するにはどうしたらよいか。経済の新しい現実を踏まえ、それに即した雇用の在り方を説く。	366.21/HA	2階閲覧室(新書)
ダニエル・ピンク	フリーエージェント社会の到来：「雇われない生き方」は何を変えるか	ダイヤモンド社	在学中に就活をして、大学卒業時にすぐ「正」社員になって、定年まで同じ会社で働く…という生き方はアメリカでは既に無くなりました。日本もやがてそうなるのでしょうか。	366.29/P	おすすめ本コーナー
内田 樹	下流志向：学ばない子どもたち 働かない若者たち	講談社	学習も労働も本来素晴らしいものはずなのに、「勉強したって意味がない」「学生のままでいたい」と自らの意思で自分を駄目にしようとする人が多いのはなぜでしょうか。	367.6/UC	2階閲覧室(文庫)
ポール・ウィリス	ハマータウンの野郎ども	筑摩書房	労働者階級の生徒の生活や職業観を詳細にたどることにより、文化の再生産に学校が如何に関わっているのかを明らかにした。	367.6/WI	2階閲覧室(文庫)
古市 憲寿	絶望の国の幸福な若者たち	講談社	格差社会の「不幸」が報じられる中で、多くの若者たちが現在の生活に「満足」している。「幸福」を感じている若者の正体を徹底的に取材した新しい若者論。	367.68/F	おすすめ本コーナー
湯浅 誠	反貧困：すべり台社会からの脱出	岩波書店	今日も継続する問題である貧困について、わが国の現状を考察し、セーフティーネットの意味を考察しています。	368.2/YU	2階閲覧室(新書) おすすめ本コーナー

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
今井 むつみ	ことばの発達の謎を解く	筑摩書房	単語も文法も知らない赤ちゃんが母語を使いこなせるようになることを発達心理学、認知科学の視点から、思考の道具であることばを獲得するプロセスを描いた本であるため、言語学を勉強する人に是非紹介したい。	376.11/I	おすすめ本コーナー
岡部 光明	大学生の品格：プリンストン流の教養24の指針	日本評論社	全米トップに評価されるプリンストン大学で学び、また教壇に立った経験を踏まえ、大学で何をどう学ぶか、24のメッセージにまとめている。	377.9/OK	奥書架
ルース・ベネディクト	菊と刀：日本文化の型	社会思想社	文化人類学者が日本とは何だという視点で書いたフィールドノート(エスノグラフィー)をまとめた本です。第二次大戦後の日本統治をどのようにしたらよいかというアメリカ軍の教科書にもなったといわれています。まだまだ貧しかった日本は、どのように見られていたのかを考えて下さい。	389.1/B	奥書架
野中 郁次郎 [ほか]	戦略の本質：戦史に学ぶ逆転のリーダーシップ	日本経済新聞社	日本の組織が苦手とする「相手の強み」を弱みに変える逆転の戦略。現代の戦史を戦略論や組織論のアプローチで分析し、何が勝利の条件かを明らかにする意欲作。	391.3/N	奥書架
ジョエル・アンドレアス	戦争中毒：アメリカが軍国主義を脱け出せない本当の理由	合同出版	「集団的自衛権」が話題になる今年、同盟国としてのアメリカとどのように付き合っていくかを考えるための材料になる本。挿絵が多いので大変読みやすい。国際政治や国際経済の理解も進む。名著。	392.53/A	おすすめ本コーナー
吉村 昭	三陸海岸大津波	文藝春秋	記録小説の大家である作者が、明治・昭和の過去の大津波を、前兆・被害・救援の様子を体験者の貴重な証言をもとに再現した作品。過去の体験・証言の大切さを体感してください。	425.512/Y	おすすめ本コーナー
コンラート・ローレンツ	ソロモンの指環	早川書房	自分を人間だと思い込んで女性に恋するハイイログラン。動物行動学の権威が語る魚、鳥、けものなどの生態をユーモアたっぷりに語る。誰でも楽しめる動物行動学入門。	481.781/L	アネックス2階

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
松原 始	カラスの教科書	雷鳥社	動物行動学研究の彼はカラスの生態を追う。カラスの青年団、ラブラブカップルや離婚率ほぼゼロだけれど離婚してしまったカップルの話。町のカラスの観察眼がきつと変わりますよ！	488.99/MA	アネックス2階
石牟礼 道子	苦海浄土(くがいじょうど): わが水俣病	講談社	公害病の原点であり、戦後日本が追いかけ、今行き詰まりを見せている科学・経済神話の病巣を浮かび上がらせた、人間の尊厳の記録。	493.152/IS	おすすめ本コーナー
野口 晴哉	風邪の効用	全生社	人はなぜ風邪をひくのか。風邪を体の自然でありがたい調整作用としてとらえ、自分の体を他人に治してもらおうとする生き方への疑問を投げかけた名著。	493.87/N	おすすめ本コーナー
柳原 和子	がん患者学: 長期生存をとげた患者に学ぶ	晶文社	いつかはわれわれ自身の多くが、あるいは周りの誰かが患者になる。無念の時間を減らすために、少し余裕のある時に読んでおきたい。	494.5/Y	おすすめ本コーナー
レイチェル・カーソン	沈黙の春	新潮社	1950年代に、農薬など化学薬品の乱用がもたらす自然破壊の恐ろしさと人体への影響をいち早く警告し、現代の環境問題・自然保護運動のきっかけとなった作品。	519/C	アネックス2階
ポール・ロバーツ	食の終焉: グローバル経済がもたらしたもうひとつの危機	ダイヤモンド社	グローバル経済による農作物の低コスト、大量生産が生み出す問題をクローズアップする。このシステムは継続可能なのだろうか？	611.3/R	アネックス2階
石川 拓治	奇跡のリンゴ: 「絶対不可能」を覆した農家木村秋則の記録	幻冬舎	「絶対不可能」といわれたリンゴの無農薬栽培に成功するまでの道のりを綴った実話。仕事、家族、他人との関わり、人としての生き方など、様々なことを考えさせられる一冊。	625.21/I	おすすめ本コーナー

目録の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
エリック・シュローサー	ファストフードが世界を食いつくす	草思社	ファストフード産業の「見せられない現実」を敢えて暴き出したノンフィクション。グローバル化する現在、米国のことと高をくくってはられない。	673.97/SC	2階閲覧室(文庫)
佐藤 卓巳	テレビ的教養：一億総博知化への系譜	NTT出版	私たちにとって身近なテレビですが、その社会的な意味や役割を考えたことがありますか。インターネットが台頭してきた今、テレビの役割をマクロな視点で見つめなおすための本。	699.21/S	アネックス2階
斎藤 美奈子	紅一点論：アニメ・特撮・伝記のヒロイン像	ビレッジセンター出版局	アニメや特撮の戦隊ヒーローの女子はなぜ「紅一点」なのか？ サブカルチャーや児童向け伝記の中の女性像を分析し、現代日本のジェンダーの問題にせまる。	778.77/S	アネックス2階
岡本 真一郎	言語の社会心理学：伝えたいことは伝わるのか	中央公論新社	ことばを「文字どおり」に使っているわけではないため、話していないのに伝わることもあれば、丁寧に説明していても誤解されることがある。このような現象はなぜおきるのかを社会心理学の視点から考えた本であるため、ことばや心理学を勉強する人には是非読んでほしい。	801.04/OK	2階閲覧室(新書)
ガイ・ドイッチャー	言語が違えば、世界も違って見えるわけ	インターシフト	言語が知覚や思考を変え、世界観までかえることは言語の力を表現することだと思い、言語を勉強するすべての学生に読んでほしい。	801.09/D	おすすめ本コーナー
マーク・C. ベイカー	言語のレシピ：多様性にひそむ普遍性をもとめて	岩波書店	見た目はかなり違っても、パンとクラッカーのレシピの違いは大さじ一杯のイーストだけと言うように、似たところなど何ひとつなさそうな言語同士も、実はレシピがほんの1カ所違うだけかもしれない。言語学は、日本語や英語、アメリカ先住民の言語など、あらゆる言語の多様性の本質に迫りつつある。言語を学ぶ学生に読んでもらいたい。	801/B	おすすめ本コーナー
西江 雅之	「ことば」の課外授業：“ハダシの学者”の言語学1週間	洋泉社	型破りな文化人類学者による「ことば」の解りやすく、また奥深い解説。ありふれた教科書では無視されてしまうようなことばの特徴や不思議を、美しい文章で語ります。	804/N	アネックス3階

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
有吉 佐和子	恍惚の人	新潮社	高齢化社会と認知症を予言した先駆的作品。	913.6/AR	2階閲覧室(文庫)
浅田 次郎	蒼穹の昴(1-4)	講談社	日中共同制作のテレビドラマの原作です。中国清代の歴史小説で、教科書が苦手な人はこちらを読むのはいかがでしょうか？ 無理なく頭に入ります。かの有名な西太后が清代末期にどのように関わったのか、宦官の主人公とその友人を軸に語られます。	913.6/AS/ 1-4	2階閲覧室(文庫)
朝井 リョウ	桐島、部活やめるってよ	集英社	バレー部のキャプテン、桐島が部活をやめる？ 突然の出来事に驚きながら、改めて部活での、あるいはクラスでの自分の立ち位置をふり返る高校生たち。迷い多き青春群像の輝き。	913.6/AS	おすすめ本コーナー
遠藤 周作	深い河(ディープ・リバー)	講談社	人生の鬱屈を抱え、インド旅行に参加した日本人たちが、ガンジス河のほとりで罪や愛や信仰について考え始める。クリスチャンの筆者が、汎神論的な神の存在を示した意欲作。	913.6/EN	おすすめ本コーナー
深沢 七郎	檀山節考	新潮社	生産性が低く、日々食べるのに事欠く貧困地方に「親捨て」の習慣がありました。ぎりぎりの環境で生きることと死ぬことが描かれています。	913.6/FU	2階閲覧室(文庫) おすすめ本コーナー
百田 直樹	永遠の0(ゼロ)	講談社	私たちの祖父母が経験した、悲しいあの戦争。単純な被害者加害者という目線ではなく、生き残りたいと願いながらも、誇りと尊厳・愛を持って戦った人たちの体験を追憶する物語。	913.6/H	2階閲覧室(文庫)
伊坂 幸太郎	オーデュボンの祈り	新潮社	現在、人気絶頂の作者のデビュー作。奇抜でユーモラスな設定の中、人間以外のキャラクターも活躍し、ミステリー仕立てで善と悪を考えさせる。現代の寓話。	913.6/IS	2階閲覧室(文庫)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
国木田 独歩	武蔵野	岩波書店	目白大学もその一端にある武蔵野という場所、その100年余り前の情景、人々の姿を風情豊かに描く。	913.6/KU	おすすめ本コーナー
加賀 乙彦	錨のない船(上・下)	講談社	二つの母国の架け橋になりたいと願いながら、大空に散った主人公。その青春エネルギーこそ平和な時代に受け継いでいきたい。	913.6/KA	2階閲覧室(文庫)
宮尾 登美子	蔵	毎日新聞社	新潟の旧家の造り酒屋に生まれた「烈」は次第に視力を失っていく。過酷な運命を背負いながら生きていく烈をめぐる家族の愛と、悲しみ喜びを描く。	913.6/M	アネックス2階
三浦 しをん	舟を編む	光文社	辞書を編纂する仕事をする主人公の小説。辞書を改めて見直す機会になった。英単語を覚えては意味を説明しあう遊びも出てくる。書物を読まなくなった若者、ましてや辞書をひかなくなった学生には是非一読を勧める。2012年本屋大賞第一位を取った作品である。	913.6/MI	おすすめ本コーナー
宮部 みゆき	火車	新潮社	行方不明の関根彩子を探すことになった休職中の刑事。なぜ彼女は存在を隠さなければならなくなったのか？ 理由はカード会社にあった。ミステリーの傑作。	913.6/MI	2階閲覧室(文庫)
三浦 綾子	細川ガラシャ夫人(上・下)	新潮社	内容が史実か否かは歴史研究者の判断に任せるが、細川ガラシャの誇り高い生き方と、両親である、明智光秀・熙子夫妻の夫婦愛に胸打たれる。	913.6/MI	2階閲覧室(文庫)
夏目 漱石	坊っちゃん	新潮社	旧制中学の教師として松山に赴任した「坊ちゃん」に降りかかる出来事や周りの人々、そして正義感や失敗。近い将来社会に出る皆さんの未来の姿に重なるものがあると思います。	913.6/NA	2階閲覧室(文庫)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
夏目 漱石	夢十夜：他二篇	岩波書店	日本の幻想文学の原点。多彩で不思議なイメージによって、近代人がおちいる不安や後悔、あせりなどが、格調高い文章で象徴的に描かれる。	913.6/NA	2階閲覧室(文庫)
尾崎 翠	第七官界彷徨	河出書房新社	昭和初期の東京で、詩を書く少女と兄たちが味わう奇妙な恋。中井駅の近くに下宿していたモダニズムの女性作家・尾崎翠による、繊細な感性の物語。	913.6/OZ	おすすめ本コーナー
内田 康夫	化生の海	新潮社	名探偵・浅見光彦が登場するトラベルミステリーですが、幼子を棄てた母親がサブ主人公になっています。なぜ幼子を棄てなければならなかったのかという観点で本書を読むと、また違った楽しみ方ができるのではないかと思います。	913.6/UC	2階閲覧室(文庫)
和田 竜	のぼうの城(上・下)	小学館	「でくのぼう」の城主さまは智力・勇気もないがなぜか領民には人気がある。石田三成の大軍勢に包囲された城を無条件降伏するか？ しかしのぼう様の決断は「戦う」だった。その戦法は！	913.6/WA	2階閲覧室(文庫)
渡辺 淳一	君も雛罌粟(コクリコ)われも雛罌粟(コクリコ)：与謝野鉄幹・晶子夫妻の生涯	文芸春秋	明治・大正・昭和を炎のように駆け抜けた情熱の歌人と謝野晶子と夫の与謝野鉄幹の生涯が書かれた本です。11人の子を立派に育て多くの歌集を世に残した晶子の生涯が読み解けます。	913.6/WA	2階閲覧室(文庫)
吉本 ばなな	TUGUMI：つぐみ	中央公論新社	海沿いの町で育ったわがままな娘つぐみは、恋をして大人になろうとする時、自分の生き方と向き会い、少女の日々と決別する。成長と喪失の痛みをみずみずしい文章で描く、作者の代表作。	913.6/Y	おすすめ本コーナー
吉村 昭	白い航跡(上・下)	講談社	明治時代、海軍・陸軍の主たる死亡原因は脚気であった。のちに東京慈恵医科大学を創設する高橋兼寛の不屈の信念と人間愛に満ちた生涯を描く。	913.6/YO	2階閲覧室(文庫)

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
林 真理子	野心のすすめ	講談社	常に第一線で活躍してきたかに見える著者も決して順風満帆な人生だった訳ではない。自身の経験をこれほどまでにオープンにし、上昇志向、高望みを野心とまで言い換えた初の人生訓。	914.6/HA	2階閲覧室(新書)
日本戦没学生記念会	きけわだつみのこえ：日本戦没学生の手記（第1集）	岩波書店	憲法九条改訂が話題になる現在、太平洋戦争当時の大学生の思いが鮮明に浮かび上がります。	916/NI	おすすめ本コーナー
カズオ・イシグロ	わたしを離さないで	早川書房	近未来の純愛の一形態を見通す作家の想像力に泣かされる。映画を観る前に一読すれば、二倍の涙活効果がある。	933.7/1	2階閲覧室(文庫)
ダニエル・キイス	アルジャーノンに花束を	早川書房	知的障害を持つ主人公、チャーリー・ゴードンの一人称物語。最初は読みづらいかもしれませんが、最後は涙が溢れます。是非、一度読んでもらいたい名著です。	933.7/K	アネックス3階
ノーマン・マクリーン	マクリーンの川	集英社	ブラッド・ピット主演の映画『リバー・ランズ・スルー・イット』の原作。アメリカ、モンタナ州を舞台に、家族・兄弟の絆と葛藤を描いた自伝的小説で、物語を通して語られるフライフィッシングの描写に胸が熱くなります。	933.7/WA	アネックス3階
ユン・チアン	ワイルド・スワン（上・下）	講談社	中国近代史を背景に、著者の育った時代を描いています。特に文化大革命については、教科書では学べなかった内容が良く分かります。中国の近代史を学びたい人には、一押しです。	936/T	アネックス3階
スベトラーナ・アレクシエービッチ	チェルノブイリの祈り：未来の物語	岩波書店		080/AL	2階閲覧室(文庫)
佐藤 哲	フィールドサイエンティスト：地域環境学という発想	東京大学出版会		468/SA	新宿 アネックス2階

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
アンドレス・ダンサ, エルネスト・トウルボ ヴィッツ	ホセ・ムヒカ：世界でいちばん貧しい 大統領	KADOKAW A		289.3/MU	リクエスト本コーナー
くさばよしみ	世界でいちばん貧しい大統領のス ピーチ	汐分社		726.6/NA	アネックス2階
ルーカ・クリッパ, マ ウリツィオ・オンニス	アウシュヴィッツの囚人写真家	河出書房 新社		973/CR	アネックス3階
網野善彦	日本の歴史をよみなおす	筑摩書房	映画「もののけ姫」が、網野の歴史観に大きな影響を受けていることはよく知られている。「日本は農業社会だった」という従来の日本社会像を覆し、芸能民や職人などに光をあてて日本史をとらえなおす好著。	210.4/AM	おすすめ本コーナー
カレル・チャペック	園芸家12ヶ月	中央公論 新社	チェコの著名な作家チャペックは、園芸マニアでもあった。趣味のガーデニングにのめりこむ自身の暮らしを、ユーモアたっぷりに描いたエッセイ。植物への愛情があふれ、読者の心を豊かにしてくれる。	620.4/CA	おすすめ本コーナー
野田正穂, 中島明 子	目白文化村	日本経済 評論社	目白大学周辺は、大正時代に「目白文化村」という名称で開発された郊外住宅地である。その発展の歴史を、この地に住んだ文化人たちのエピソードなどを交えて解説している。目白学園の歴史の一端を知るための好著。	365.33/NO	奥書架 おすすめ本コーナー
服部龍二	日中国交正常化：田中角栄、大平正 芳、官僚たちの挑戦	中央公論 新社	1972年の日中国交正常化により、戦後30年近く対立していた日本と中国の国交が結ばれた。本書は多くの記録や関係者へのインタビューに基づき、正常化交渉のドラマチックな過程を追った話題作。	319/H	2階閲覧室(新書)
周婉窈	図説台湾の歴史	平凡社	知っているようで知らない台湾の歴史。さまざまな民族によって編み上げられてきた重層的な台湾社会の姿を、平易な文章で描く。多くの図版も掲載されており、入門書として最適。	222.4/SH	一般書架

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
佐藤美由紀	世界でもっとも貧しい大統領 ホセ・ムヒカという言葉	双葉社		289.3/MU	おすすめ本コーナー
国立教育政策研究所	国研ライブラリー 資質・能力 理論編	東洋館出版社		375.1/KO	奥書架
ティナ・シーリグ	20歳のときに知っておきたかったこと	阪急コミュニケーションズ		159/SE	一般書架
水野敬也	夢をかなえるゾウ	飛鳥新社		913.6/MI	2階閲覧室(文庫)
野口三千三	原初生命体としての人間：野口体操の理論	岩波書店		498.3/NO	2階閲覧室(文庫)
姜在彦	朝鮮の歴史と文化	明石書店	歴史をその民族の姿を映す鏡ととらえる著者が、古代から現代までの韓国の歴史を述べている。歴史上の話も多く紹介されていて、分かりやすく読みやすい一冊。	221/K	一般書架
上田正昭	日本と朝鮮の二千年	朝日カルチャーブックス	著者は日本古代史研究の第一人者で、「アジアの中の日本」という視点を失ってはいけないと訴え続けた上田正昭さん。	319.1021/UE	奥書架
リ・ハナ	日本に生きる北朝鮮人 リ・ハナの一步一步	アジアプレス出版部	「帰国事業」で北朝鮮に渡った両親のもとに生まれた在日朝鮮人2世の著者が脱北して日本の大学生になった生活を綴った本。喜びや戸惑い、大学生活に恋愛、家族、そして日本と北朝鮮のことを等身大の感性で述べている。	916/RI	おすすめ本コーナー
ハン・ガン	肉食主義者	クオン	ある日突然肉を食べなくなり日に日にやせ細っていく主婦の「狂気」が、彼女を囲む身近な3人の視点から語られた連作。人間の生死、存在、欲望を描いた作品。2016年ブッカー賞の国際賞受賞作品。	929.1/AT/1	アネックス3階

目白の100冊 2017 + α

著者名	書名	出版社	推薦者のコメント	請求記号	配架場所
孔枝泳	トガニ：幼き瞳の告発	新潮社	韓国のろうあ者福祉施設の入所児童に対する性的虐待と、隠蔽工作という実話を題材にした小説。2011年に映画化されたことによって、事件が再検証され再捜査が行われ、障害者女性や児童への性的虐待の厳罰化と時効廃止の法律が制定された。	929.13/K	アネックス3階
河野至恩	世界の読者に伝えるということ	講談社	日本文化を海外に発信していく上で大切なことは何か。本書における「ふたつのレンズ」を通してみれば、その答えを考える際、「世界の読者」の視点が必要であることに気づくはず。	901/KO	2階閲覧室(新書)
森川嘉一郎	趣都の誕生：萌える都市アキハバラ	幻冬舎	「オタクの聖地」として世界に知られる秋葉原。そもそもなぜこの街は現在の姿になったのか。本書はその理由を多角的に検証し、人格・趣味・場所の関係性から鮮やかに描き出す。	518.8/M	2階閲覧室(文庫)
有川浩	レインツリーの国	新潮社	1冊の本をめぐる話から知り合った若い男女。お互いに惹かれ合いながらも、ある障害の存在が二人の関係に影を落とす。悩みと苦しみを経た先にある、恋を描いたラブストーリー。	913.6/AR	2階閲覧室(文庫)
田村秀	データの罫 世論はこうしてつくられる	集英社	様々なデータが溢れる現代社会。そうしたなか私たちは、本当に「正しい」データの見方が出来ているだろうか。具体的な事例からデータの罫を見抜く本書を通じて、再確認してみては。	361.47/TA	2階閲覧室(新書)
三浦しをん	神去なあなあ日常	徳間書店	高校卒業後の進路が決まらない青年が半強制的に三重県神去村へ送り込まれ、林業に従事することに。過酷な山仕事を経験しながら、自然や村人に触れて成長していく姿を描いた作品。	913.6/MI	2階閲覧室(文庫)